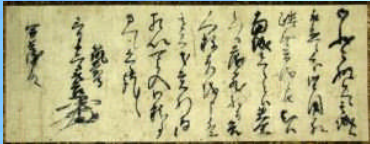


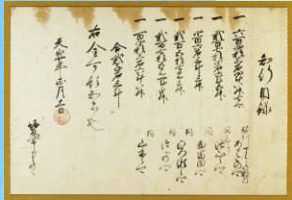
A-7 秀吉の天下統一と亀山

対象学年・教科
小学校6年社会科
中学校社会科：歴史的分野



1. 羽柴筑前守秀吉書状（複製） [156×400が3枚]

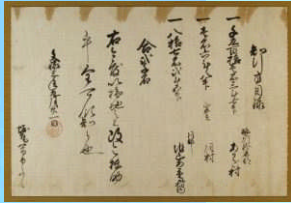
天正12年(1584)、豊臣秀吉が羽柴筑前守秀吉と名乗っていた時に、関一政へ出した書状です。



2. 豊臣秀吉朱印状（堀尾帯刀宛知行目録）（複製）

[450×647が3枚]

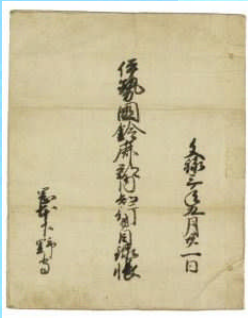
伊勢国では文禄3年(1594)7月に太閤検地がありました。これは、その2年前の天正20年(1592)に豊臣秀吉が大名堀尾帯刀へ与えた領地の目録です。



3. 豊臣秀吉朱印状（堀尾帯刀宛知行方目録）（複製）

[452×656が3枚]

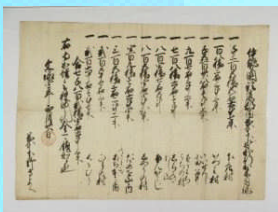
伊勢国では文禄3年(1594)7月に太閤検地がありました。これは、その年の9月に、太閤検地をふまえて大名堀尾帯刀に与えた領地の目録です。



4. 豊臣秀吉朱印帳 （伊勢国鈴鹿郡内岡本下野守宛知行方目録帳）

（複製） [295×235が2冊、276×217が2冊、256×204が1冊]

伊勢国では文禄3年(1594)7月に太閤検地がありました。これは、その年の9月に、太閤検地をふまえて亀山城主岡本下野守宗憲に与えた領地の目録で、印は豊臣秀吉の朱印です。領地は村の名前とその石高であらわされています。



5. 豊臣秀吉朱印状 （伊勢国鈴鹿郡内岡本下野守宛知行出米目録）

（複製） [430×627が2枚、285×407が1枚]

豊臣秀吉が亀山城主岡本下野守宗憲へ追加で与えた領地の目録です。

<1・2・3を写した画像パネル、4・5を写した画像パネル2枚もあります [各297×420]>

<ガイドブック（それぞれの書状についての翻刻文と解説文）が1冊入れてあります>